

広報

みなみふらの4

2022 APRIL No.793

担任

- P2~5 令和4年度予算
- P6~7 学校卒業式
- P8 南富良野町長選挙、「アウトドア授業」の報告会
- P9 まちの話題・出来事（暴力追放功労者表彰受賞、
全日本ジュニアスキー選手権大会出場、林野火災
予防に関する作品（優秀賞）
- P10~11 本年度のイトウの保護区域の指定
- P12 カメラレポート
- P13 富良野広域連合議会
- P14 教育委員会通信
- P15 南富高新聞、学校だより
- P16 ほのお
- P17 子育て支援センターだより
- P18 保育所の元気な子どもたち
町高齢者事業団会員募集中、寄附・寄贈

希望を胸に旅立ちの時…
南富良野西小学校卒業式（3月19日）

今年度のまちづくり予算の概要

令和4年度の一般会計予算額は35億7,108万円〔前年度より8億3,683万6千円（19.0％）の減少〕、6特別会計の合計は9億9,423万3千円〔前年度より2億8,336万円（22.2％）の減少〕となり、総額は前年度より11億2,019万6千円（19.7％）減少の45億6,531万3千円となりました。

一般会計が大幅に減少した理由は、町の財政シミュレーションにより、町の借金である地方債の借入額の制限などを行ってきたことから、償還金等の公債費が減少したことや、政策的な大型事業を盛り込んでいない骨格予算編成となっていることによるものです。

また、特別会計においては、後期高齢者医療事業が前年度と同程度の予算となり、国民健康保険事業は納付金の増額、介護保健事業は保険給付費の増額、町立診療所事業は診療業務委託料の増額により予算が増加しますが、簡易水道事業では配水管布設替事業の減額、公共下水道事業では継続事業の南富良野町浄化センター更新事業が昨年度に完了したことから予算が減少し、特別会計全体で前年度を大きく下回る予算規模となりました。

会 計 名	予 算 額	前年度からの増減額	増 減 率
一 般 会 計	35億7,108万0千円	△8億3,683万6千円	△19.0 %
特 別 会 計			
国民健康保険事業特別会計	2億8,076万8千円	659万3千円	2.4 %
後期高齢者医療事業特別会計	3,885万1千円	△18万8千円	△0.5 %
介護保険特別会計	3億1,195万6千円	1,300万9千円	4.4 %
簡易水道事業特別会計	1億5,419万8千円	△4,750万5千円	23.6 %
公共下水道事業特別会計	1億2,305万5千円	△2億7,520万9千円	△69.1 %
町立診療所事業特別会計	8,540万5千円	1,994万0千円	△30.5 %
全 会 計 の 総 額	45億6,531万3千円	△11億2,019万6千円	△19.7 %

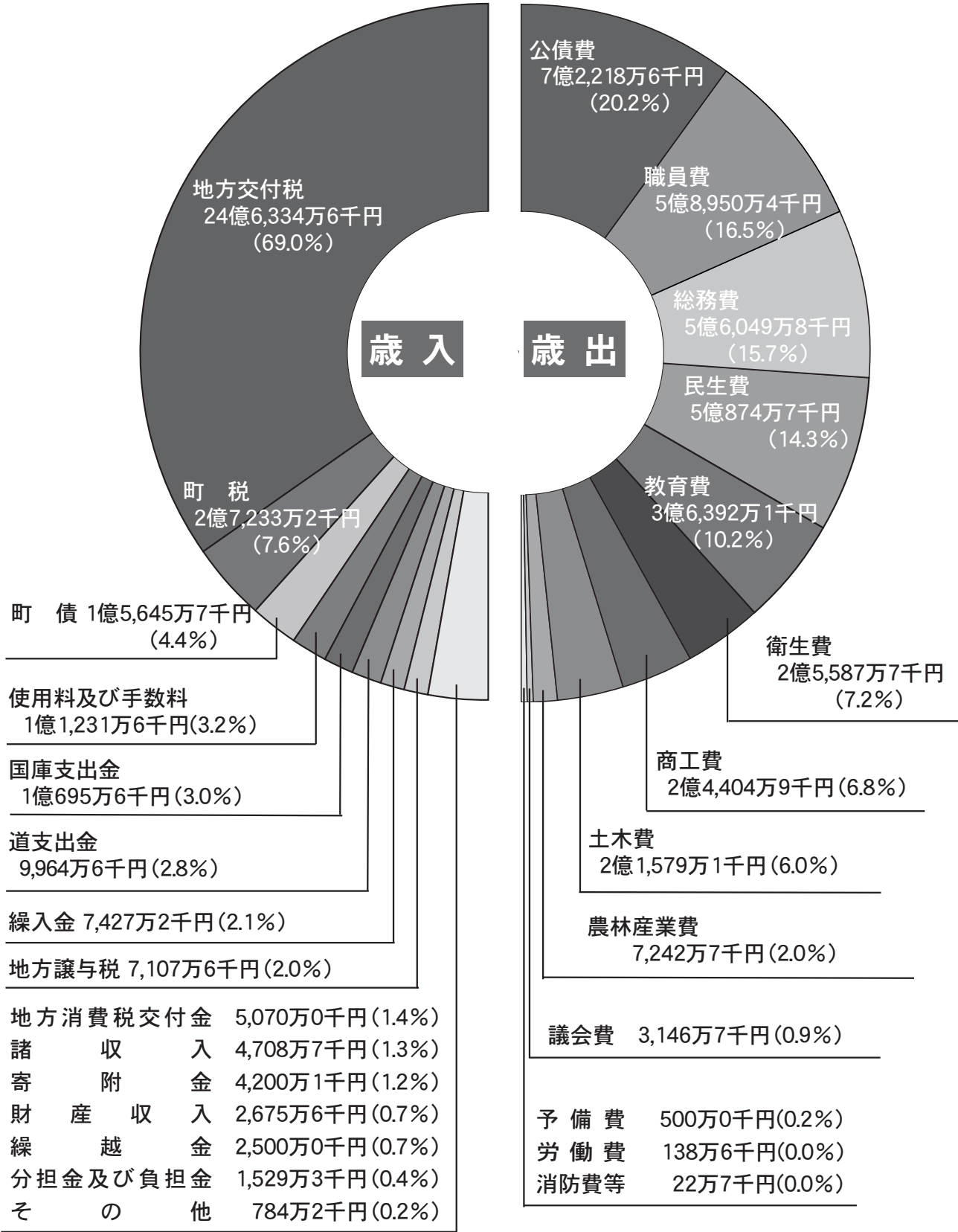
主 な 使 い 道

- ひ熊及び鹿捕獲奨励金
- 金山小果樹園管理費
- 串内草地牧場運営費負担金
- 水源林整備事業
- 町有林整備事業
- 消費振興活性化補助金
- 商工振興事業補助金
- 町融資利子補給金・保証料補給金
- かなやま湖「湖水まつり」等開催費負担金
- 各観光施設運営費
- 各種住民健診・予防接種事業
- 広域救急医療対策事業分担金
- すこやか子ども医療費助成費
- 社会福祉協議会補助金
- 集落支援員設置事業
- 在宅福祉事業
- 保育所・子育て支援センター運営費
- 知的障害者更生施設からまつ園改築資金補給金
- 小・中学校スクールバス運行事業
- 高等学校就学支援補助金
- 学校給食センター運営費負担金

- 沖縄県本部町親善交流事業
- 各公民館・体育施設管理運営費
- 給食センター床改修工事
- 交通安全・防犯・防災関係対策費
- 水槽付消防ポンプ自動車更新事業
- 消防運営費負担金
- 公営住宅維持管理経費
- 町道維持補修費
- 町道除排雪経費
- ごみ処理事業
- 富良野衛生センター運営費負担金
- デマンドバス運行事業
- 情報通信基盤施設維持管理経費
- 行政事務協力交付金
- まちづくり地域活性化交付金
- 職員給与費
- 議会運営費
- 行政事務関連経費
- イトウ保護調査研究事業
- 借入金の返済経費

令和4年度 予算のあらまし

一般会計予算額 35億7,108万円



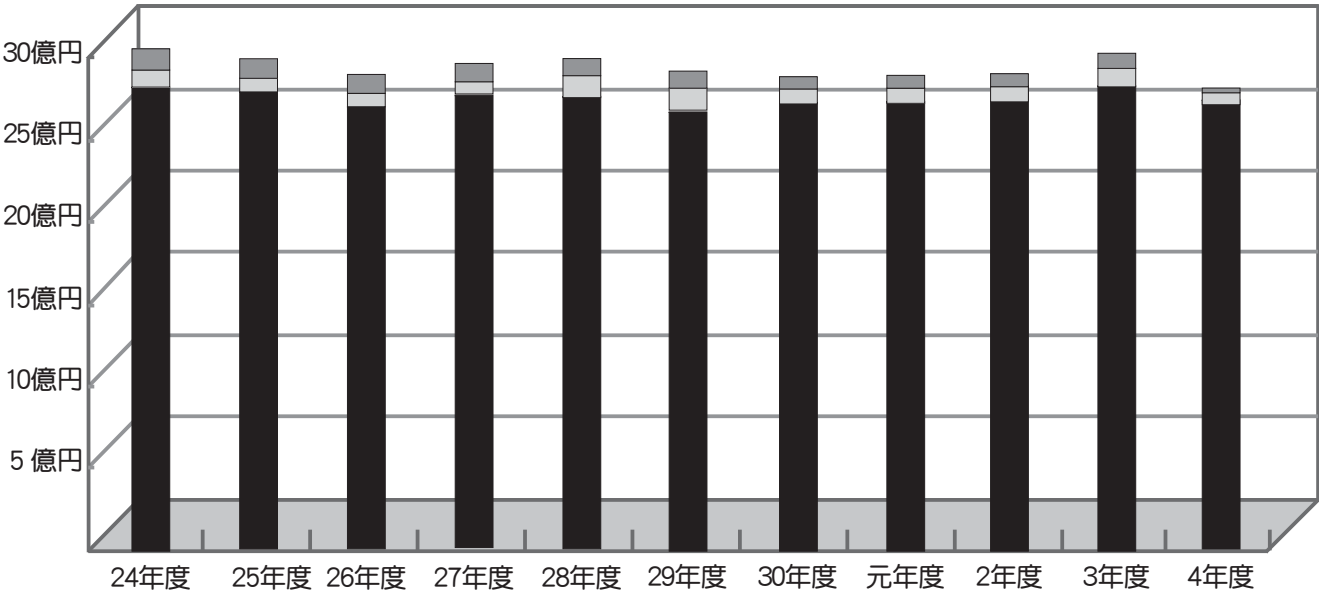
地方交付税の推移

歳入予算の7割を占める地方交付税は、全国画一の算定方法で算出される「普通交付税」と各市町村の特殊事情や災害発生などにより算定される「特別交付税」とに区分して交付されています。併せて、普通交付税の代替措置として発行することができる「臨時財政対策債」を借入れて財源を確保しています。

これら地方交付税のうち普通交付税（臨時財政対策債を含む）については、令和元年10月から実施している幼児教育・保育無償化や地域デジタル社会推進費が計上されていることから、実績額では年々微増傾向ですが、依然として基金を取り崩しながらの厳しい財政運営に変わりはありません。

地方交付税と臨時財政対策債の推移

普通交付税 特別交付税 臨時財政対策債

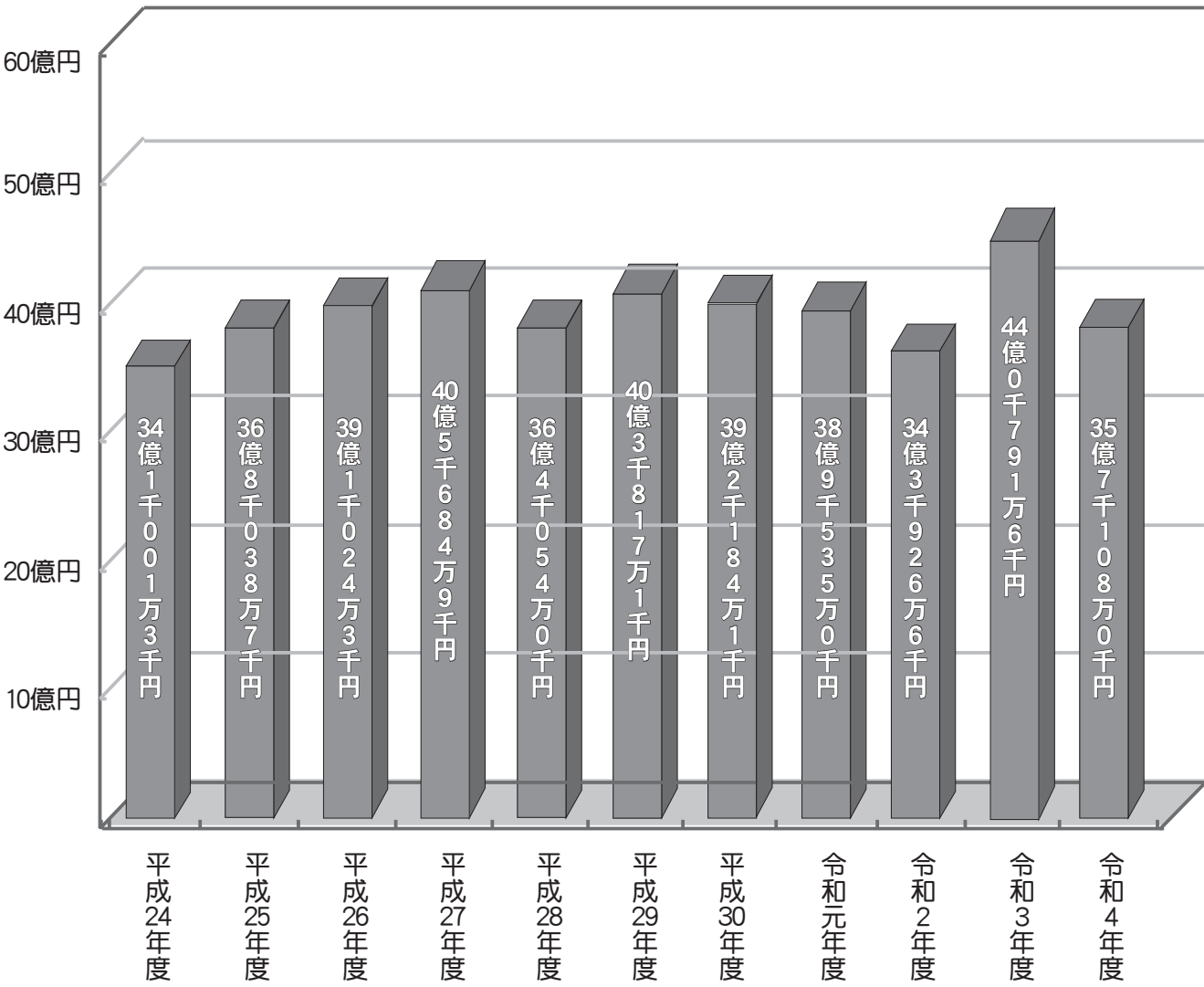


(単位：千円)

年 度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4 年度
普 通 交 付 税	2,504,282	2,498,947	2,327,714	2,464,878	2,413,285	2,280,884	2,283,387	2,346,415	2,407,926	2,502,194	2,326,346
特 別 交 付 税	129,506	129,073	138,752	132,079	244,846	238,348	230,502	212,867	207,004	137,000	137,000
臨時財政対策債	160,876	150,931	140,238	142,154	105,506	102,435	100,242	75,475	70,933	87,331	38,577
計	2,794,664	2,778,951	2,606,704	2,739,111	2,763,637	2,621,667	2,614,131	2,634,757	2,685,863	2,726,525	2,501,903

(注) 令和3年度までは実績額(ただし、3年度の特別交付税は予算計上額)4年度は予算額

年度別予算規模の推移(一般会計の当初予算額)

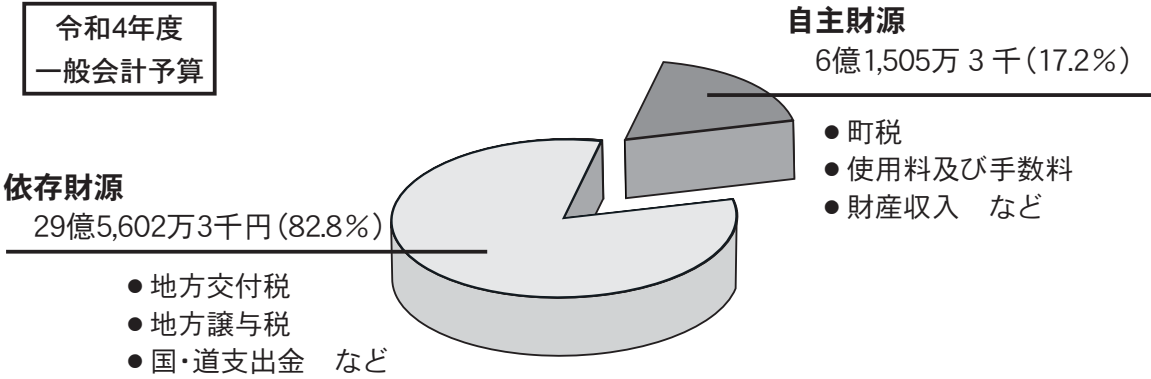


依存型の財源構造

歳入のうち、町税や使用料・手数料などの自主財源の割合が低く、地方交付税や補助金など国や道から交付される財源に大きく依存しています。

このため、国や道の財政事情や制度改正などにより、町の財政運営が大きく影響を受けることになります。

令和4年度は、前年度の実績見込額より地方交付税の減額が予想されることから、基金を取り崩しての予算編成になります。



思い出を胸に

各学校で卒業式

3月1日の南富良野高等学校を皮切りに、町内各学校で卒業式が行われました。父母や先生方が見守るなか、合わせて43名の児童・生徒に校長先生から卒業証書が授与され、たくさんの思い出を胸に学び舎を後にしました。

南富良野小学校 第8回卒業証書授与式 卒業生15名（3月18日）



南富良野高等学校 第70回卒業証書授与式 卒業生13名（3月1日）



南富良野西小学校 第6回卒業証書授与式 卒業生2名（3月19日）



南富良野中学校 第17回卒業証書授与式 卒業生13名（3月11日）



令和4年度予算
学校卒業式
まちの話題・出来事
イトウの保護区域の指定
富良野広域連合議会
南富高新聞学校だより
子育て支援センターだより

令和4年度予算
学校卒業式
南富良野町長選挙
アウトラア授業報告会
イトウの保護区域の指定
カメラレポート
教育委員会通信
ほのお

南富良野町長選挙 のお知らせ

2月21日に開催されました令和4年第1回町議会臨時会におきまして、町長の辞職が同意され、町選挙管理委員会に通知されました。

選挙管理委員会では、3月15日に立候補予定者説明会を開催して、町長の辞職に伴う南富良野町長選挙の日程を4月10日に執行します。

南富良野町長選挙は4月10日（日）です。

町長の辞職に伴う南富良野町長選挙が行われます。
選挙日程は次のとおりです。

- 選挙期日告示日 4月5日（火）
- 選挙期日(投票日) 4月10日（日）
7時00分～20時00分
- ※第3投票所（幾寅・東鹿越地区）以外は、19時00分まで
- 立候補届出日 4月5日（火）
南富良野町役場 8時30分～17時00分
- 期日前投票 4月6日（水）～4月9日（土）
南富良野町役場 8時30分～20時00分
- 不在者投票 4月6日（水）～4月9日（土）

※投票などに関することは、町選挙管理委員会へお尋ねください。
また、現在病院に入院中、老人福祉施設などに入所されている方については、それぞれ施設などでご確認ください。
町選挙管理委員会 TEL52-2112

「アウトドア授業」の活動報告会 南富良野高等学校の魅力を発信

2月24日、南富良野高等学校では、在校生と地域の皆さんを招いて、前年度（令和3年度）1年生の授業に導入して、取り組んできた「アウトドア授業」の活動報告会が行われました。「アウトドア授業」は、学校設定科目として、町の豊かな自然を活かし、小中学校でも経験してきたアウトドア活動を通じて、地域を学び、課題解決を行うことにより、生徒が社会に出て必要とされるコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を養うことを目的に2年間で授業を学びます。

報告会では、1年生が野外宿泊研修やフィッシング体験、手作りルアー作り、スノーシューハイクなどの活動体験が発表されたほか、南富らのスキー場の調査として、本町のスキー場と富らのスキー場の利用者へ行ったアンケートの結果などが発表されました。

生徒は、活動体験を分かり易く伝えようと写真やクイズを交え、工夫を凝らしながら発表を行っており、南富らのスキー場の調査では、好評でつあた食事と料金から、宿泊等も含めた料金バックやスキー場レストランの限定メニューの開発、一方不評であったコース数などからは、コースの新設のほかSNSを活用した広報活動など必要であると、まとめていました。また、オンラインで報告会へ参加していた北海道大学遠藤教授から「アンケートは1項目だけで断片的に分析せず、全項目を見て判断すると良い」「費用対効果なども考えることに挑戦してほしい」とのアドバイスを真剣に聞いて、本年度の課題としていました。

南富良野高等学校では、本年度（令和4年度）町内外から18名が入学し、2年生まで「アウトドア授業」を学んでいきます。



手作りのルアー



報告会で発表する1年生

暴力追放功労者表彰受賞

佐藤茂氏（幾寅）

多年にわたり富良野地区暴力追放運動推進協議会副会長として活躍されています佐藤茂氏（幾寅）が、（公財）北海道暴力追放センターによる暴力追放功労者表彰を受賞され、3月11日（金）に富良野市文化会館で、富良野地区暴力追放運動推進協議会会長より表彰状が伝達されました。

この賞は、暴力団対策法による事業の一環として、民間における暴力追放運動の推進について、多大な功労のあった方に贈られ、本年度は25名が受賞され、上川管内では2名の方が受賞されました。

佐藤氏は、平成13年に町暴力追放運動推進協議会幾寅支部長に就任し、平成19年から現在にかけ同協議会会長及び富良野地区暴力追放運動推進協議会副会長として、暴力の無い明るい街づくりのため、町民の先頭に立ち街頭活動や各事業所の歳末パトロールなど暴力追放運動に尽力されたことが認められ、この度の受賞となりました。



受賞された佐藤氏は「各事業や各家庭を訪問し、暴力団排除のお願いに、快くご理解・ご協力をいただきました地域の方々のおかげで、活動を続けることができました」と感謝を述べていました。

また、佐藤氏は昨年10月にも、防犯活動で全国防犯協会連合会の防犯栄誉銅章を受賞されています。

全日本ジュニアスキー選手権大会出場 小林瑛介君（幾寅）

南富良野スキー少年団の小林瑛介君（南小6年）が、3月25日（金）から長野県上田市で開催されていますジュニアオリンピックカップ全日本ジュニアスキー選手権大会GSの種目に出場しています。

この大会には、北海道スキー連盟が定めた2月と3月に行われた二つの大会の総合タイムにより上位15位までが、北海道から出場することができ、小林君は5位と3位に入る好成績を収め、総合4位と上位での出場を果たしました。

小林君は物心がつく頃には、スキーを滑り始め、小学1年の時から、スキー少年団の監督である父親の影響もあり、本格的に競技を行うため、スキー少年団に入団し、練習を積み重ね上達をしてきました。



今回の大会出場について、小林君は「コンディションが良かったので、しっかりと練習してきたことを発揮し、自己ベストを出して優勝したいです」と力強く意気込みを語っていました。

林野火災予防に関する作品 優秀賞 木村匠杜君（幾寅）

南富良野小学校木村匠杜君（小6）が、北海道による令和3年度林野火災予防に関する作品（標語の部門）におきまして、優秀賞を受賞し、3月15日に、南富良野小学校で、黒田尚子上川総合振興局地域産業担当部長から表彰状と記念品が伝達されました。

この賞は、北海道が子どもたちに森林の重要性について認識してもらい、林野火災に対する予防意識を高めるために、毎年全道の小学生より作品を募集しており、山火事の恐ろしさや森林の大切さを呼びかける標語から、最優秀賞1点、優秀賞2点が選出されます。

本年度については、全道から募集された524作品の中から、木村君の「山の中火のたね一つ残さない」が見事優秀賞に選ばれました。



中央：木村 匠杜 君
左：尾崎 雄一 南富良野小学校校長
右：黒田尚子上川総合振興局地域産業担当部長

本年度のイトウの保護区域を指定

町民や遊魚を楽しむ皆様の手で大切な資源「イトウ」を次代に残しましょう！！

「南富良野町イトウ保護管理条例」に基づき、南富良野町イトウ保護管理審議会（江戸 謙顕委員長）が2月3日に開催され、イトウ保護区の指定などについて審議を行い、町長に意見書が提出されました。

町では、審議会の意見を踏まえて、採捕自粛を求めるイトウ保護区の設定について決定し、3月14日に告示しましたので、その内容についてお知らせします。

1. イトウの産卵期における保護区の指定

- ・保護の目的：イトウの産卵期による、イトウの保護管理を図る種の保存対策として産卵保護区を設定し採捕（※1）の自粛をお願いいたします。
- ・自粛の区域：南富良野町字落合の北落合橋より上流の空知川水系全域 【別図①の産卵保護区】
- ・自粛の期間：令和4年4月15日から令和4年6月15日まで
- ・自粛の対象種：全ての魚類

2. 越冬期間における越冬保護区の指定

- ・保護の目的：越冬期間における、イトウ個体の保護管理を図る種の保存対策として越冬保護区を設定し採捕（※1）の自粛をお願いいたします。
- ・自粛の区域：かなやま湖全域（但し、生息保護区の区域を除く）【別図②の越冬保護区】
- ・自粛の期間：令和4年12月15日から令和5年1月31日まで
- ・自粛の対象種：イトウ

3. 周年における生息保護区の指定

- ・保護の目的：イトウ個体の生息を周年で保護すること及び釣り場の安全を確保することを目的として生息保護区を設定し採捕（※1）の自粛をお願いいたします。
- ・自粛の区域：かなやま湖上を横断する、JR金山湖橋梁より下流の金山ダム堰堤に至る間で囲まれた区域。【別図③の生息保護区】
- ・自粛の期間：令和4年4月15日から周年
- ・自粛の対象種：全ての魚類

（※1）採捕とは、水生動物の生きている個体の捕獲及び水生動物の生きている卵の採取をいいます。

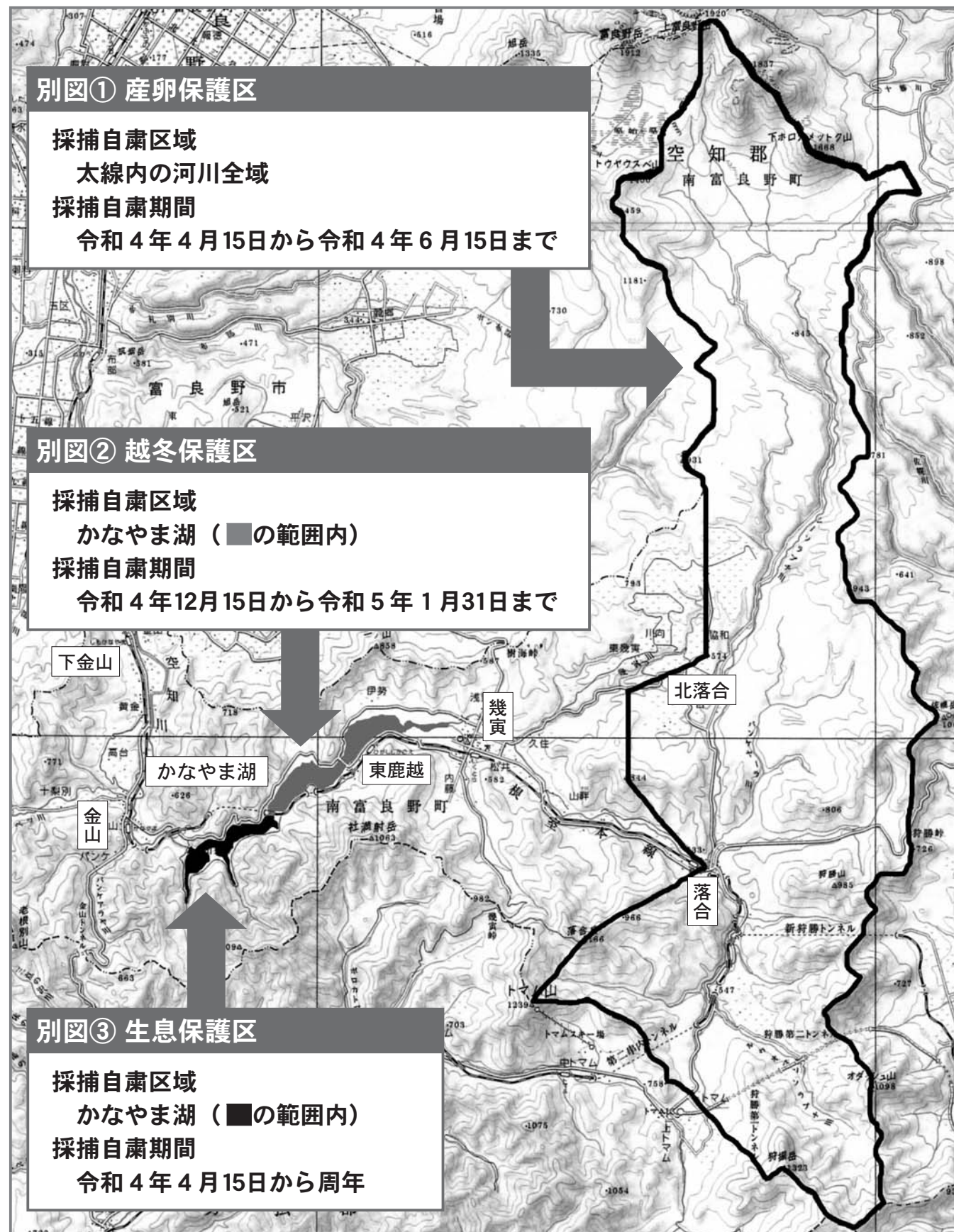
4. 特定移入動物の指定

- ・自粛要請する特定移入動物：
イトウの資源を保護することを目的として、次の魚類を特定移入動物として指定しますので、下記の区域へ放つことの自粛をお願いいたします。
ニジマス、サクラマス（ヤマベ）、サツキマス（アマゴ）、イトウ（南富良野地域以外から持ち込まれたイトウ）
※上記の水生動物は卵を含み、生きているものに限る。
- ・自粛要請する期間：令和4年4月15日から周年
- ・自粛要請する区域：金山ダムより上流のかなやま湖および町内空知川水系全域（全ての支流・分流を含む）

※ 以下の生物は移植放流が禁止されています。

- ① 北海道内水面漁業調整規則による
ブラウントラウト・カムルチー（雷魚）・カワマス
- ② 外来生物法
ウチダザリガニ・ブルーギル・オオクチバス・コクチバスなど

本町の大切な資源「イトウ」を次代に繋ぐため、皆様のご協力をお願いします。



「南富良野町イトウ保護管理条例」に関する問い合わせ先

南富良野町教育委員会生涯学習係 電話：0167-52-2145 FAX：0167-52-3079

Email：kyoisyougai@town.minamifurano.hokkaido.jp ※イトウ保護管理に関する事項は、町ホームページにも随時掲載し、お知らせします。http：//www.town.minamifurano.hokkaido.jp

令和4年第1回 富良野広域連合議会定例会報告

令和4年第1回富良野広域連合議会定例会が2月9日に開催され、連合長から行政執行方針が述べられた後、補正予算案、新年度予算案、条例等の改正が原案のとおり可決された。

【令和3年度一般会計補正予算】

歳入歳出それぞれ51,468千円を減額

《歳入》・市町村負担金	50,828千円減	
・使用料及び手数料（放牧料金ほか）	1,440千円増	
・財産収入（物品売払収入ほか）	71千円増	
・諸収入（社会及び労働保険料ほか）	1,351千円減	
・連合債（消防水利施設整備事業債）	800千円減	
《歳出》・議会費（議会費）	873千円減	※報酬、負担金などの減
・総務費（総務管理費ほか）	1,354千円減	※職員手当等、旅費の減、負担金の増減
・衛生費（清掃費）	7,230千円減	※燃料及び光熱水費、手数料などの減
・農林業費（農業費）	2,656千円減	※会計年度任用職員報酬などの減、器具購入費などの増
・消防費（消防本部費）	874千円減	※旅費などの減、負担金の増
（常備消防費）	22,844千円減	※各種手当、旅費などの減、燃料及び光熱水費などの増
（非常備消防費）	13,074千円減	※団員の費用弁償、旅費などの減、燃料及び光熱水費などの増
（消防施設費）	2,019千円減	※修繕料の増、車両購入費など執行残の減
・教育費（保健体育費）	464千円減	※会計年度任用職員報酬などの減、燃料及び光熱水費などの増
・公債費（公債費）	80千円減	

【令和4年度一般会計予算】

歳入歳出総額をそれぞれ2,494,613千円とする（前年度比228,482千円増）
内訳は下表のとおり

令和4年度富良野広域連合一般会計予算概要						（単位：千円）
歳入区分	歳入金額	前年度比	歳出区分	歳出金額	前年度比	
分担金及び負担金	2,045,217	92,144	議会費	3,096	△74	
使用料及び手数料	35,124	△422	総務費	49,103	2,208	
財産収入	2,892	781	衛生費	271,118	10,423	
寄附金	1	0	農林業費	72,233	7,109	
繰越金	1	0	消防費	1,486,856	182,843	
諸収入	257,121	35,722	教育費	501,685	29,025	
連合債	103,000	49,000	公債費	107,522	△3,052	
国庫支出金	51,257	51,257	予備費	3,000	0	
歳入合計	2,494,613	228,482	歳出合計	2,494,613	228,482	

※「前年度比」は令和3年度当初予算額との比較

○条例の改正 ・富良野広域連合職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例
○規則の改正 ・富良野広域連合議会会議規則の一部を改正する規則
○規約の改正 ・上川町村等公平委員会共同設置規約の一部を改正する規約
○専決処分報告 ・自動車事故の損害賠償及び和解について
※その他会議に付した案件
監査委員報告 例月出納検査結果報告（令和3年度9月分～12月分）、令和3年度定期監査報告

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52 - 2115）までお知らせください。

カメラレポート
CAMERA REPORT

除雪ボランティアに感謝（3月2日）

陸上自衛隊上富良野駐屯地第131特科大隊(高橋憲史大隊長)と自衛隊協力会南富良野支部が一人暮らしのお年寄りの住宅を訪問し、軒下の除雪作業を行いました。

除雪ボランティアには、自衛隊員33名のほか、協力会から32名が参加し、町内各地区を4班に分かれ15戸の除雪作業を行いました。

除雪を行った住宅の中には、窓まで雪が積もった住宅もあり、除雪を行ってもらった方は「部屋が明るくなり、安心した」などと話をしていた、除雪ボランティアに大変感謝していました。



ちびっ子スキー教室（3月12日）

町社会福祉協議会が主催する「ちびっ子スキー教室」が南ふらのスキー場で行われました。この教室は就学間近の幼児を対象に毎年2月に2日間で開催していましたが、本年は新型コロナウイルス感染症のまん延などの影響により、3月に入り1日間の開催となりました。

参加した子どもたちは、スキー指導員協議会、スキー連盟、スキーパトロール奉仕団、町内有志の皆さんがマンツーマンで指導にあたり、スキーの履き方から楽しく安全な滑り方を教わり、教室の最後には、スムーズにスキーを滑っていました。



本部町児童とのオンライン交流事業（3月8・14日）

例年沖縄県本部町と子どもたちの交流事業として、夏には南富良野町から派遣、冬は本部町からの受入事業を行い、子どもたちの交流を行ってきましたが、コロナ禍において交流事業が延期されたことから、オンライン交流会が開催されました。この交流会は双方の町教育委員会と各学校の協力により、南富良野小学校5年生と上本部学園の5年生、西小学校の5・6年生と瀬底小学校の5・6年生が参加し、コロナ禍によって学校に整備されました情報端末等を活用し行われました。はじめは、緊張気味でそれぞれの自己紹介や双方の町の紹介などを話しましたが、双方の町を話題にしたクイズにより緊張も和らぎ、笑顔での交流となり、派遣事業の再開を願っていました。



南富高新聞

第59号

発行
南富良野高等学校

アウトドアだけじゃない！

先月2月24日に1年生の3名が取り組んできた「アウトドア」授業の報告会では、これまで実践してきたアウトドア活動を中心に発表をさせていただきましたが、本校ではアウトドア活動だけを積極的に行っているわけではありません。今回は、数学の授業内のいくつかの取組を紹介いたします。授業で学んだことを実生活で活用できるようにすることが目標です。

1年数学Iの授業

二次関数では「定義域が変わると最大値と最小値の値が変化します」これをビジュアルとして捉えることができるiPadのアプリ（ジオゼブラ）を使って理解を深めている様子



3年数学Aの授業

「重心」の概念を感覚としてとらえる体験としてグラグラするブロックを積み上げるパズルゲームをしている様子。目に見えない重心がどこにあるかを感じることができたようです。



1年数学Iの授業

「三角比」の表を使用して、山や建物の角度を測り、実際の高さを算出してみようという試み。実際の標高にほぼ近い数値を出すことのできた生徒もいました。



シリーズ学校だより ②29

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶▶南富良野小学校▶▶▶

1年間ありがとうございました

令和3年度も新型コロナウイルス感染症への対応として、「学校の新しい生活様式」を実践してきました。様々な制約がありましたが、確実に成長してきた子どもたちを心からほめてあげたいと思います。地域・ご家庭の皆様には、ご協力をお願いすることが多かったと思います。様々なことにご支援ご協力を頂き感謝申し上げます。

さて、今年度は、「コロナ禍においても学びを止めないことを念頭に南富良野小学校の教育活動を推進してまいりました。

6月に昨年度中止した運動会を実施しました。地域の方々はご覧いただけませんでした。青空のもと全力を尽くす子ども達の姿が見られました。プールも2年ぶりに開設し、待ちわびていた子ども達で連日大盛況でした。その後も、遠足、宿泊学習、



学芸会、修学旅行、各学年の親子行事などを、感染症対策を施しながら実施してきました。残念ながら、卒業式は感染症拡大のため、在校生が参加しない中での開催となりましたが、無事15名の卒業生を送り出すことができました。また、今年度一人一台端末の導入により、各家庭と学校がオンラインでつながるようになり、端末での宿題、休校時のオンライン授業、集会・各種会議・講演会のオンライン化等、急速にICTの活用が進んだ1年でもありました。コロナ禍を「禍」ばかりでなく、学校が変革するきっかけになったと前向きに受け止めたいと思います。

令和4年度も、「学校の新しい生活様式」での教育活動が続くと思われませんが、子どもたちの健やかな成長のため、今後も変わらぬご協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。

教育委員会通信

学校教育係・生涯学習係
☎52-2145

図書室からのお知らせ

○みなみふらのコーナーをつくりました！

南富良野町の自然や歴史・文化に関する郷土資料のほか、地域の特色ある産業やスポーツなどの南富良野町に関係する本や資料を並べています。

今後、南富良野町に関係する本や資料の蔵書を増やしていく予定です。



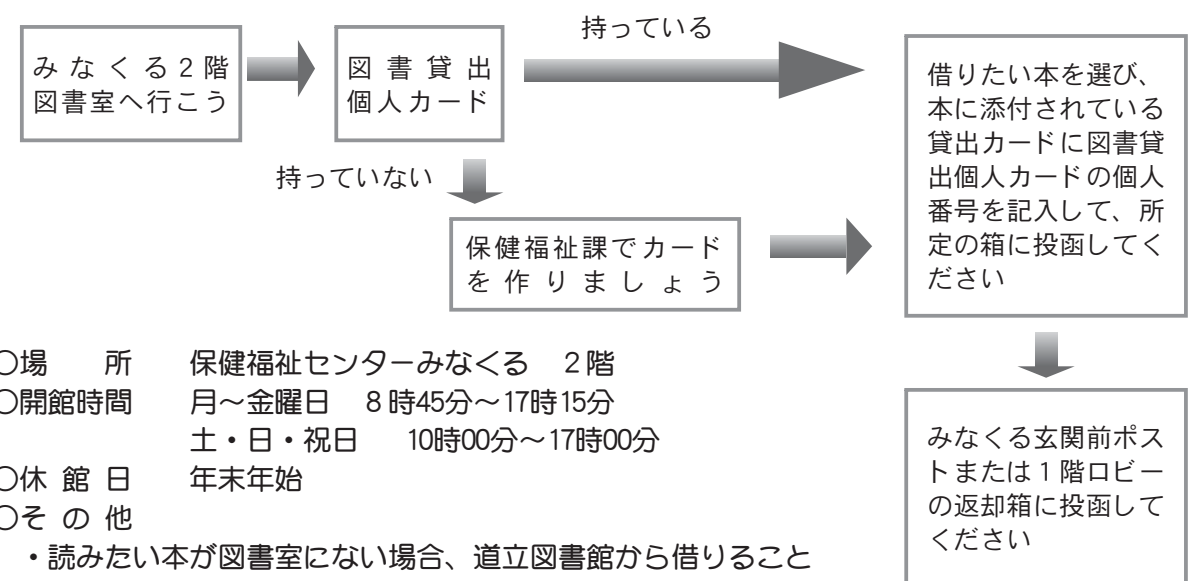
○みなみふらの史跡紹介

南富良野町の「史跡」を紹介しています。全65ヶ所ある史跡を毎月4ヶ所ずつに分け、史跡の写真、場所、史跡の説明を図書室奥の壁に展示しています。

月により紹介する史跡が変わりますので、ぜひ、足を運んで南富良野町の歴史について、学んでください。



図書室で本を借りてみませんか？



○場 所 保健福祉センターみなくる 2階
○開館時間 月～金曜日 8時45分～17時15分
土・日・祝日 10時00分～17時00分
○休 館 日 年末年始
○そ の 他

・読みたい本が図書室にない場合、道立図書館から借りることができます。道立図書館から借りた本があれば教育委員会へ連絡をお願いします。

☆道立図書館の蔵書は下記URLまたは「北海道立図書館」で検索し、確認できます。
北海道立図書館HP → <https://www.library.pref.hokkaido.jp>

子育て支援センター「ぷっこ」だより

～☆☆明るく元気な子にそだちますように☆☆～

子育て支援センター

☎52-2315

☎090-5985-4339

しょうぼう広報 ほのお

富良野消防署南富良野支署

☎52-2119 FAX 52-2979

✉fs-nanpu@vesta.ocn.ne.jp

災害案内 ☎52-3119

春の火災予防運動が始まります！

4月20日から4月30日までの期間、「春の火災予防運動」が行われます。空気が乾燥し、火災が発生する恐れのある時期ですので、火気の取扱いには十分注意をしましょう。

南富良野支署では、防火パレードのほか、各施設の立入検査、模擬火災訓練、消火栓及び防火水槽の点検を行います。

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

4つの習慣

1. 寝たばこは絶対にしない、させない。
2. ストープの周りに燃えやすいものを置かない。
3. こんろを使うときは火のそばを離れない。
4. コンセントのほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。



6つの対策

1. 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
2. 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
3. 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。
4. 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
5. お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と、避難方法を常に確保し、備えておく。
6. 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。



全国統一防火標語

「おうち時間 家族で点検 火の始末」

男性・女性消防団員募集
消防団に関することは消防係まで

南富良野支署出動件数（令和4年1月1日～令和4年2月28日）

- 救急出動 22件（内ドクターヘリ要請件数 2件） ○火災出動 0件（内他市町村応援出動 0件）
○救助出動 0件

ご入園、ご入学そして進級おめでとうございます。新しいスタートが始まりますね。

子どもの「初めて“を見守り「できた!」「たのしい!」を増やしましょう。子育て支援センターも親子で楽しく通っていただけるように、行事やイベントを企画します。今年度もよろしくお願いします。



☆☆0・1ぷっこ

牛乳パックでおひなさま飾りを作りました。かわいいお顔でハイチーズ♡



☆☆ぷっこクラブ（節分・豆まき）

鬼はそと～ 福はうち～ 泣き虫鬼やイヤイヤ鬼をやっつけよう！



☆☆ぷっこクラブ（育児講演会）

「子育てコーチング」育児のヒントになるお話がたくさん。お母さんの心が満たされることが、笑顔のみなもとです。



☆☆スポーツの日

お母さんたちの運動不足解消にミニバレーをしました。走って笑ってストレスも解消されました！

保 育 所 の 元 気 な 子 こ も た ち

幾寅保育所

2月の晴天の日、幾寅保育所では、雪中運動会を行いました。子どもたちは、準備体操で身体を温めてから、紅白リレーや綱引きを行い、お互いに応援しながら、冬に負けず元気いっぱい競技を楽しんでいました。



金山保育所

2月18日、この日はひまわり組さんだけで冬の自然体験をしてきました。冬の森の中を散策し、ロープを使ってターザンごっこ遊びなど、今までやったことのない遊びを冬の自然中で楽しんでいました！！



南富良野町高齢者事業団 会員募集中（常時）

町内にお住いの 健康で働く意欲のある高齢者の方 一緒に働きませんか？

高齢者事業団は、高齢者が働くことを通じて、生きがいを得ると共に、地域社会の活性化に貢献することを目的としています。一般家庭や事業所、官公庁から地域社会に密着した仕事を請負、希望する会員に仕事を斡旋いたします。

町内にお住いの60歳以上の方で、健康で働く意欲のある方は、会員登録をして働くことができます。



※会員登録には、申込書と事業団年会費1,000円、互助会年会費1,000円が必要になります。詳しくは高齢者事業団事務所（TEL52-2737）までお問合せ下さい。

仕事の内容

高齢者事業団では、皆さんからの仕事を常時お待ちしております！

①清掃・除草 ②公園等の緑地管理 ③毛筆及びパソコンの宛名書き ④苗木や生垣の剪定 ⑤引越しや家財の移動 ⑥軽微の大工・電気の修繕 ⑦除雪・草刈 ⑧福祉移送サービス等の運転業務 ⑨その他一般家庭の便利屋さんのような作業をしてくれる方、大歓迎です。（内容により作業報酬が異なります）

寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。

南富良野町へ

○幾寅 高橋正一様より故吉田登代子様生前のご厚志に対するお礼として

十万円

社会福祉協議会へ

○幾寅 高橋正一様より故吉田登代子様生前のご厚志に対するお礼として

五万円

○幾寅 田嶋廣幸様より社会福祉協議会の運営に活用する寄附として

一万二十円

一味園・からまつ園・こまぐら園・ふくしあへ

○幾寅 鷹嘴 充子様

○幾寅 高松 冴子様

○富良野市 織田 馨様

○富良野市 後藤 宗男様

○富良野市 白澤 英二様

○富良野市 千葉 傳様

○旭川市 宮川 紀美子様

○深川市 拓殖大学北海道短期大学様

☆お誕生おめでとう

幾寅 栗澤 佑衣

令和4年2月3日生まれ

幾寅 星野 陽向

令和4年2月13日生まれ

★お悔やみ申し上げます

幾寅 瀧 ヒサ子(94)

令和4年2月3日逝去

幾寅 吉田 登代子(91)

令和4年2月19日逝去

あわしたたちのまち

(令和4年2月末日現在)

人口 2,355人(△4)

男 1,197人(△2)

女 1,158人(△2)

世帯数 1,327戸(△1)

() 内は前月比

○芽室町 辻 経之 様
○大樹町 山内 艸太郎 様
○豊頃町 末永 美子 様
○札幌市 札幌こども専門学校 様
○小樽市 前北 啓子 様